

金銀花



渡辺薬局

Tell 0551-22-6161

【世界中医薬学会連合会、学会出席報告】

日本列島が強い寒気団に覆われて例年になく厳しい天候です。

急に中国哈爾濱への学会出席が決まり行ってきました。

哈爾濱と言えば五つ星ホテルの清掃問題が報道され、私も神経質になりましたが健康面ではトラブルも出ずよかったです。

ロシアとの国境に近いのでこの時期は極寒ですが、世界中医学連合会、理事長の呉教授のお膝元ということで開催が決まったようです。今まで研修など

でお世話になった各地域の教授の方々にもお会いして旧交を深めることもできました。

テーブルにはインフルエンザ予防に効果的な板藍茶も用意され、さすが本場と感心しました。学会終了後に氷祭りも見学しましたが、氷点下 30 度にもなる哈爾濱ならではの透明な氷がライトアップされてとても幻想的でした。

今回は生殖部会でしたが不妊についてだけでなく周産期や産後うつなどの講演もあり、妊娠出産に伴う女性の健康についてとても勉強になりました。

4 年任期の理事にも推挙され、今後も交流とともに研鑽を積みたいと思います。



【3 月 3 日 耳の日 - 耳鳴りについて】

3 月 3 日は世界保健機関(WHO)が定める「国際耳の日」です。

聴覚障害とは、成人では良く聴こえる方の耳で 40 デシベル以上でも聞き取れないこと、子供では 30 デシベル以上でも聞き取れないことがあてはまります。聴覚障害とともに耳鳴りのかたも増えています。

聴力は正常でも耳鳴りが大きいために聞き取れないこともあります。最初は気にならないほどのものでもだんだん大きくなることが多く、とくに夜間静かになると非常に気になります。

耳鳴りを起こす原因はじつに様々です。

風邪をひいたり、過労や睡眠不足など原因がはっきりしている場合は原因を解決することで回復します。

耳鳴りとともに耳が塞がったような感じがあり、おなかが張って味覚が鈍くなり便秘も悪い。というようなときは胃腸の働きを改善する勝湿顆粒、健脾散がおすすめです。

強い耳鳴りとともにイライラや不安感があり、頭痛や目の充血があるときにはストレス解消とともに精神安定作用のある逍遙丸、柴胡加竜骨牡蛎湯、シベリヤ人参、ミンハオをのんでみましょう。

長期に渡る慢性的な耳鳴りで疲労や過労で悪化したり、体力不足を感じているときは元気を増すような衛益顆粒、補中益気湯、帰脾湯などをおすすめします。

老化に伴う耳鳴りには「抗老防衰」の働きのある漢方薬を体質に合わせておすすめしています。

耳には身体の十二経絡がすべて影響するといわれ、糖尿病や高血圧、不眠症はもとより鼻炎や頭痛などでも耳鳴りの症状が出ます。

耳鳴りが気になったら早めに原因を解決するのが一番ですが長期間に及び体質からきていると思われるときには漢方薬をおためしてください。

